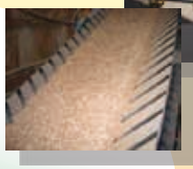
廃木材よ…よみがえれ！！

廃木材には「**マテリアルリサイクル**」により与えられる使命がまだあります。

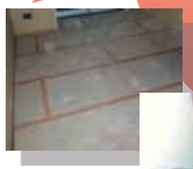
廃木材

破砕→異物除去
→成型→仕上



不要となった
Ｅ・Ｖ・Ａボードは
再び原材料として使用

東京ボードグループ
マテリアルリサイクル
システム



置き床・家具等
に使用

パーティクルボード
「E・V・Aボード」

廃木材の利活用、このままでいいのでしょうか？

現在、廃木材の利活用について議論される際に、常に話題の中心になるのがバイオマス発電を中心とした「エネルギー利用」です。再利用することが出来ない廃棄物をエネルギーに還元することは非常に有効な活用法であると言えます。

しかし、「エネルギー利用」する前に、今一度考え直して下さい。

その廃木材は「マテリアルリサイクル」が出来るのではないでしょうか？
私達東京ボードグループは皆様とともに「マテリアルリサイクル」の手助けをさせていただきます。そして共にCO_2削減を図り、地球環境をより良いものへと改善していきましょう！
木々に永遠の命を与えたい…。それが東京ボードグループの使命です！！

私達は
地球温暖化防止に
全力で取り組みます

東京ボード工業株式会社
本社　〒136-0082　東京都江東区新木場2-11-1　TEL:03-3522-4138　FAX:03-3522-4137
新木場工場　〒136-0082　東京都江東区新木場2-12-5　TEL:03-3522-1524　FAX:03-3522-1525
埼玉工場　〒340-0835　埼玉県八潮市浮塚100番地　TEL:048-996-4541　FAX:048-996-4562
横浜エコロジー株式会社
〒236-0003　神奈川県横浜市金沢区幸浦1-4-2　TEL:045-778-1153　FAX:045-778-1154
ティー・ビー・ロジスティックス株式会社
〒340-0835　埼玉県八潮市浮塚100番地　TEL:048-994-1311　FAX:048-994-1315
TB関西物流株式会社
〒630-8452　奈良県奈良市北之庄西町1-6-11　TEL：0742-50-6222　FAX：0742-50-6667

「とうきょうさんぱい」　通巻第三六五号　令和三年二月一日　発行人　鈴木宏和　発行　一般社団法人東京都産業資源循環協会

とうきょう さんぱい

第37巻第11号　通巻第365号
365
令和3年2月1日発行

新年のご挨拶

東京都産業資源循環協会　会長　**鈴 木 宏 和**
環境省 環境再生・資源循環局　廃棄物規制課長　**神 谷 洋 一**
東京都環境局　資源循環推進部長　**宮 澤 浩 司**
全国産業資源循環連合会　会長　**永 井 良 一**

東京都予算に対する小池知事ヒアリング
医療廃棄物委員会　令和２年度 医療廃棄物合同懇談会を開催
全産連　廃リチウムイオン電池発火防止対策で、環境省と経済産業省に要望

一般社団法人 **東京都産業資源循環協会**

CONTENTS

新年のご挨拶

年頭にあたって
（一社）東京都産業資源循環協会 会長 鈴木宏和 …… 2

令和３年 年頭所感
環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物規制課長 神谷洋一 …… 4

令和３年、年頭にあたってのご挨拶
東京都環境局 資源循環推進部長 宮澤浩司 …… 6

令和３年 年頭所感
（公社）全国産業資源循環連合会 会長 永井良一 …… 8

東京都予算に対する小池知事ヒアリング …… 10

医療廃棄物委員会

令和２年度 医療廃棄物合同懇談会を開催 …… 16

全国産業資源循環連合会

廃リチウムイオン電池に起因する発火防止対策について
全産連が、環境省と経済産業省に要望 …… 20

新入会員紹介 …… 19
女性部だより オンライン「電子契約勉強会」を開催 …… 22
人材確保プロジェクト 新入社員インタビュー …… 23
委員会報告 建設廃棄物委員会、安全衛生推進委員会、中間処理委員会〈破砕・圧縮分科会〉、人材確保プロジェクト、法制度検討委員会 …… 24
身近なヒヤリ・ハット事例 Part 142 …… 26
産業資源循環情報［No.18］ ㈱三凌商事 ｜ 堆肥化施設閉鎖と新たな資源循環の検討 …… 27
協会の主な今後の日程 …… 28
事務局だより・編集後記 …… 29
表紙の言葉 …… 28
謹賀新年・各社名刺広告 …… 30

題字：東京都産業資源循環協会 名誉会長 高橋 俊美

年頭にあたって

一般社団法人 東京都産業資源循環協会
会　　長　　鈴　木　宏　和

昨年２０２０年は一年を通じて、年初に想定したものとは全く異なる生活・仕事ぶりになったかと思いますが、なんとか新たな年２０２１年を迎えることができました。

明けましておめでとうございます。

例年でいきますと、１月には当協会の会員の皆様の交流の場となる賀詞交歓会・新春講演会を開催し、その場で私の新年のあいさつを申し上げることになっておりましたが、新型コロナウイルス感染防止のため、会を中止としましたので、誌面を借りての年頭のあいさつとさせていただきます。

２０２１年は、昭和４５（１９７０）年の公害国会で成立した「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」が施行されてから５０年を迎える年であります。

この法律によって、「産業廃棄物」が新たに定義され、我々の業界の位置づけが定まったものとして記念すべき年です。昨年の１１月には産業廃棄物関係三団体が共催する「産業廃棄物と環境を考える全国大会」が東京で開催され成立５０周年を祝うことになっておりましたが、今年に延期となっております。今年は施行５０周年を祝う場としてぜひ、ご参集願えればと思います。

５０周年の節目とはいえ、過去に注目するだけでなく、この先の５０年に向けた新たなステップ・アップが必要であろうと考えます。協会では、昨年、マニフェスト制度に係る、負担軽減、合理化策の検討を進め、１０月に改善点をまとめて、環境省、全国産業資源循環連合会、JW センターへ要望書を提出いたしました。コロナ禍での非接触業務の必要性のみならず、新たな働き方としての在宅勤務などを考えますと、デジタル社会への移行が急務と考え、電子マニフェストの使用の原則化などを要望しております。このほか、産業廃棄物分野のデジタル化としては、電子契約による処理委託契約、電子マニフェスト、帳簿のデジタル化、処理費の請求書のペーパーレス化、行政報告の電子化などの一体的運用を追求していきたいと思います。

SDG ｓの取組みを日常化することが持続可能な発展を進めるうえで重要です。廃プラスチックの輸出入規制に伴う国内資源循環の新たな構築、塩素濃度問題解決のための選別や分離の技術・設備の導入、廃プラスチックに混入して発火事故を起こすリチウムイオン電池の分別排出の徹底などにも引き続き取り組んでまいりましょう。つくる責任・つかう責任が果たされるように国やメーカー・販売者に取組みを求めていくとともに、会員の皆様における対策、特に排出事業者様との情報交換、コミュニケーションの成功事例等を広く普及できればと思います。

グローバルな環境問題の解決への積極的な行動も、人の健康と生活環境を保全する役割を担っている産業廃棄物処理業者には求められております。将来世代に負の遺産を残さないためにも、再生可能エネルギーの採用、再生資源の有効活用を進めていきましょう。EV や FCV のトラックで廃棄物の収集ができる日が早く訪れることを期待しましょう。

これらの実現のため、当協会は、さまざまな課題に密着し、ち密な議論を重ね、行政・全産連と密接に連携し、密度の濃い解決策を提案し、綿密な計画を立てて実行してまいります。会員の皆様のご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに当たり、２０２１年は早々にコロナ禍が終了し、新たな明るい社会が訪れることを念願し、５月の総会では皆様のお顔を拝見できるであろうと思いつつ、それまでまたそれ以降の皆様方のご健康を祈念いたしまして新年のあいさつとさせていただきます。

令和３年 年頭所感

環境省 環境再生・資源循環局
廃棄物規制課長 神 谷 洋 一

明けましておめでとうございます。皆様方には、日頃より産業廃棄物行政の推進に御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。令和３年の新春を迎えるに当たり、一言御挨拶を申し上げます。

昨年は、今なお続く新型コロナウイルスの感染拡大が世界の社会経済に大きな影響を与えた一年でした。政府の新型コロナウイルス感染症対策本部で決定された「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」において、廃棄物処理は「国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務」として位置づけられ、緊急事態宣言時にも事業の継続が求められました。廃棄物処理に従事されている皆様の御尽力に感謝申し上げます。環境省としては、感染症に係る廃棄物の適正処理・感染防止・処理体制維持のための技術的助言、情報発信、個人防護具の斡旋、制度的措置等を行い、９月にはこれらの取組をまとめた「廃棄物に関する新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を発出しました。感染症の早期収束を願うとともに、産業廃棄物の適正・安全・円滑な処理の推進に向けて、引き続き必要な対策を講じてまいります。

本年の産業廃棄物行政の重点取組分野は以下のとおりです。

最重要課題は、PCB 廃棄物の期限内処理です。本年３月末に大阪事業エリアの近畿６府県の変圧器･コンデンサー等、北九州・大阪・豊田事業エリアの西日本27 府県の安定器・汚染物等が処分期限期間の末日を迎えます。しかしながら、使用中のものを含め、未だに多くの高濃度 PCB 廃棄物等が市中に残されている状況にあります。このため、各自治体において実施している掘り起こし調査を今後も着実に進めて全量把握に努めるとともに、中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）の更なる処理能力増強等にも取り組んでまいります。JESCO 北九州事業地域では、昨年度末までに大型変圧器・コンデンサー等の処理が完了しましたが、その経験の他地域への展開も進めてまいります。低濃度 PCB 廃棄物についても、実態把握や処理促進策の検討を行います。

次に、廃プラスチック類（廃プラ）の対策です。中国等外国政府による輸入禁止措置に起因して廃プラの国内処理が逼迫していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う事業活動の停滞を受け、処理量が減少しているとの声も聞こえます。そうした中、本年１月１日にバーゼル条約の改正附属書が発効し、規制対象となるプラスチックの廃棄物を輸出する際に、事前に輸入国の同意が必要となりました。昨年 10 月に定めた「プラスチックの輸出に係るバーゼル法該非判断基準」を適切に運用していくとともに、廃プラの国内処理の状況について、アンケート調査を通じた実態把握を行うなど、状況を注視していきます。

３点目は、デジタル化の推進です。昨年４月に開始した電子マニフェストの一部義務付けの施行状況を確認しつつ、更なる普及を図ります。政府方針に沿った、押印廃止、書面手続の電子化、国への申請・届出手続のオンライン化等を順次進めます。また、産業廃棄物行政情報システムとの連携により、「さんぱいくん」を通じた許可業者に関する情報公開を充実させます。

４点目は、不法投棄の原状回復に係る基金の運用です。昨年 10 月に取りまとめられた「令和２年度支障除去等に対する支援に関する検討会報告書」に基づき、産業界からのより幅広い出えんの協力を求め、適正処理推進センターと連携して適切な支援額の絞り込みを行い、基金が安定的に運用できるよう努めます。

５点目は、産業廃棄物処理業の振興です。産業廃棄物処理における温暖化対策や AI・IoT 等の先端的情報通信技術の導入促進に向けた情報収集・発信を行います。また、外国人技能実習制度を産業廃棄物処理業でも活用できるよう、引き続き支援を行ってまいります。

このほか、2050 年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けた廃棄物分野の対策の検討や施設整備支援等の施策を講じてまいります。

本年も、これらの諸課題に対し全力で取り組んでいく所存ですので、関係者の皆様方の御支援、御協力を切にお願い申し上げますとともに、皆様方の御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

令和３年、年頭にあたってのご挨拶

東京都環境局
資源循環推進部長　宮澤浩司

新年、明けましておめでとうございます。本年は、コロナ禍の折り、誌面でのご挨拶となりますことをお許しください。貴協会及び会員の皆様には、日頃より東京都の資源循環・廃棄物行政の推進にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。また、コロナ禍においても、市民生活、経済活動に不可欠なエッセンシャルワーカーとして、首都東京における産業廃棄物の収集・運搬、中間処理の推進にご尽力し、多大なる貢献をされていることに、改めて敬意を表します。

昨年、都は、2050年ＣＯ２実質ゼロを目指すゼロエミッション東京戦略を公表し、３Ｒの推進、プラスチック対策、食品ロス対策など、資源循環分野において、取り組むべき施策の方向性を示しました。３Ｒの推進に向けては、使い捨て型生活様式の転換や環境配慮設計への取組促進、ＡＩ・ＩＣＴ技術を活用した資源の有効利用の仕組みづくり、プラスチック対策については、家庭や事業所から排出されるプラスチックの分別・リサイクルの更なる促進や、新たな国内循環ルートの構築、食品ロス対策については、食品のサプライチェーンが協力した取組の推進や、食品ロスを防ぐ賢い消費選択の促進等、重点的な取組を開始しております。

特にプラスチック対策は、バーゼル条約の施行に伴う輸出規制が開始され、国内での環境負荷の少ない多様な循環利用ルートの構築が急務です。昨年度から実施している実証事業の検証を行うとともに、リチウムイオン電池の混入防止策などリサイクルの品質向上も図りながら、更なる取組を進めてまいります。

資源循環分野における情報通信技術の活用も急務です。コロナ後の社会動向を見据え、ＡＩ・ＩｏＴ等を活用した作業の自動化や電子化による事務処理の効率化を推進してまいります。こうした施策の実施に際しては、貴協会及び会員の皆様のお力添えが不可欠です。皆様との議論を深めながら実効性ある施策展開を図ってまいります。引き続き、産業廃棄物の適正処理及び持続可能な資源循環の一層の推進に向け、ご理解とご協力を宜しくお願い致します。

コロナ禍による事業活動や日常生活への影響は非常に大きく、当面、予断を許さない状況が続きます。感染防止対策を徹底し、共にこの苦境を克服してまいりたいと存じます。結びに、鈴木会長をはじめ、貴協会及び会員の皆様の益々のご発展を祈念し、ご挨拶とさせて頂きます。本年も宜しくお願い致します。

令和３年 年頭所感

公益社団法人 全国産業資源循環連合会
会　長　永 井 良 一

一般社団法人東京都産業資源循環協会の皆様、明けましておめでとうございます。旧年中は、当連合会の諸事業に対し、皆様の多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界中で問題となった一年でありました。我が国では、昨年１月中旬に初めて感染者が確認されて以降、国内の感染者が増加し、３月に東京オリンピック・パラリンピックの延期が決定、４月から５月にかけて全国に緊急事態宣言が発令されるに至りました。その後、５月下旬に緊急事態宣言が解除、７月からは「Go To トラベル」のキャンペーン等が開始されたことにより、低迷していた景気が回復基調を示し始めた矢先、11 月に入り感染者が急増するというめまぐるしさでした。

産業廃棄物処理業では、特に感染性産業廃棄物を取扱う事業者においては、新型コロナウイルス感染症に最大限の注意を払わなければなりません。また、この問題が長期化すればするほど、業界全体への経済的な悪影響も懸念されるところであります。本年もこのような状況が相当期間続くことが予想されることから、今後の状況を注視していく必要があると考えております。

さて、産業廃棄物処理業界は、安心・安全な産業廃棄物処理の確保に加え、近年は循環型社会や低炭素社会の実現に向けた資源循環の取組が強く求められるようになっています。本業界がこの社会的な要請に応えるためには、適正処理を確保することのみならず、廃棄物から資源・エネルギーをつくり出す産業への展開を加速することが必要です。

昨年 12 月には、廃棄物処理法が制定され産業廃棄物処理業が誕生して 50 年の節目を迎えました。本年は、これからの新たな半世紀を見据え、資源循環を牽引する本業界の健全な発展を図るため、連合会が提唱している「産業資源の循環的な利用を促進するための産業廃棄物処理産業の振興に関する法律案」の制定に向け、連合会政治連盟と連携し、この振興法制定の活動を一段と進めて参ります。

また、資源循環の事業を展開していくには、その事業に従事する人材の育成・確保が大切です。当連合会は、産業廃棄物処理業務に従事する者のレベルアップを図るため「業務主任者資格」の試行試験等を行い、同資格制度の創設を目指します。このほか、本業界への技能実習生の受入体制の整備や労働災害防止体制の強化などに取り組んでいきます。

貴協会におかれましては、業界発展のための歩みを連合会と一致団結して進めていただきますようお願い申し上げます。皆様の尚一層のご指導ご鞭撻を頂戴できれば幸に存じます。

本年が皆様にとりまして、健やかな一年となりますようにお祈り致しまして、新年の挨拶とさせていただきます。

東京都予算に対する小池知事ヒアリング

東京都では、現場の状況を反映させて令和３年度予算編成に活かしていきたいということで、業界団体等からの要望を聞いている。当協会は、令和２年１２月１４日㈪１４：２０－１４：３５に、鈴木会長、赤石副会長、五十嵐副会長、木村専務理事の４名で要望を行った。このヒアリングの動画は、東京都財務局 HP で見ることができる。

左：小池知事に要望書を手渡す鈴木会長と出席役員
右：ヒアリングの様子

（小池知事の冒頭発言）

協会には、循環社会を担っていただいている。東京都を環境先進都市として進化させたい。新型コロナウイルス対策の課題を含めて話を聞きたい。

（鈴木会長から要望事項を説明）

時間の制約から、要望事項の「第１ リチウムイオン電池による発火の防止」と、「第５　情報通信技術の活用・許可申請等の電子化」を取り上げ説明した。

（東京都からの回答）

小池知事　：　リチウムイオン電池は、発火問題があるので処理する側から対策が急務と考えている。排出者、国、区市町村、業界団体などと連携、協力して、適正処理を推進していく。

環境局長　：　

国に対して、メーカー等への表示の義務化や回収ルートの構築を提案要求している。排出事業者に対して対策などの周知を図っている。区市町村と連携して都民にも普及啓発している。

東京消防庁　：　

リチウムイオン電池の適正な使用と廃棄について、建物の防火管理者に消防計画に定め分別排出するよう指導している。広報誌を通じて都民に火災予防を周知している。

２東産協第８５号
令和２年１２月１４日

東京都知事
小池　百合子様

一般社団法人　東京都産業資源循環協会
会長　鈴木宏和

令和３年度予算に関する要望書

１　リチウムイオン電池による発火の防止

廃棄物の処理過程において、リチウムイオン電池を原因とする発火が増加しているので、以下の対策を講じられたい。

（１）東京都知事名、九都県市首脳会議名又は全国知事会名で、経済産業大臣及び環境大臣あてに、以下の要望をしてほしい。
- リチウムイオン電池内蔵製品表面への表示の義務化
- リチウムイオン電池のメーカーによる回収義務率の大幅な向上
- 発火のおそれのない全固体電池の普及
- リチウムイオン電池を検知する機器の開発・普及
- 廃棄物処理法に「リチウムイオン電池及びその内蔵製品は、他の廃棄物と 分別して排出しなければならない」という処理基準を定めて、排出者の認識を高め安全な取り扱いができるようにすること
- 廃棄物処理施設での火災事故の損害を、リチウムイオン電池メーカー及びその内蔵製品メーカーが補償する制度を創設すること

（２）環境局は、排出事業者向けの研修会、東京商工会議所やビルヂング協会との会合、建設工事現場への立入指導などの際に、以下の指導を徹底して行っていただきたい。
- リチウムイオン電池の危険性の周知
- 分別排出
- 排出事業者から処理業者への電池情報の提供

（３）区市町村に対しても、区市町村が排出者指導をする際に（２）同様の指導を行うよう働きかけられたい。

（４）東京消防庁は、優良防火対象物認定表示（優マーク）制度を活かして、ビルの所有者・使用者や管理会社に対して、排出するリチウムイオン電池が原因の火災事故を防止するよう指導されたい。

2　排出事業者責任の徹底・電子マニフェストの普及・優良認定処理業者の育成、以上３点の同時達成事業の実施

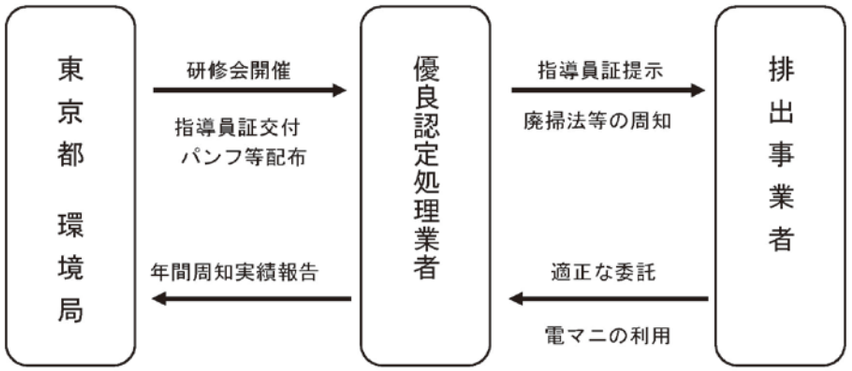
排出事業者責任を十分理解していない事業者がまだ多く、適正処理・資源循環のために排出事業者責任の徹底を進める必要がある。

コロナ禍で、在宅勤務や非接触業務が求められるので、電子マニフェストの普及を促進させる必要がある。

優良認定処理業者となってもメリットがないので、優良認定処理業者向けの事業が必要である。

以上３点を満たす、以下の事業を優良認定処理業者に対して行っていただきたい。

- 環境局が研修会を開いて、優良認定処理業者が排出事業者に対して、廃棄物処理法上の排出事業者責任として行うべき事項及び電子マニフェストの利用拡大を周知することができるようにする。
- 環境局は、研修会を修了した者に対して、排出事業者に提示できる指導員証を交付する。
- 環境局は、優良認定処理業者が排出事業所などにおいて周知のために使用するパンフレットやガイドブックを作成して、各優良認定処理業者に必要部数を配布する。



3　バーゼル法の改正に伴う国内循環の推進

汚れたプラスチックの輸出制限などのバーゼル法の改正に伴う対応措置として、グローバルな処理をある程度確保しつつも、資源の安定確保及び　国内の資源循環産業の健全な発展の観点から、３Ｒの推進と国内での資源循環ルートを整える必要がある。

- 環境局は、排出事業者に対して、プラスチックのリサイクルがしやすい分別排出、特に、軟質系プラスチックに、塩素濃度の高いプラスチックや汚れたプラスチックが混入しないよう指導されたい。
- 素材別の分離技術の研究促進と、そのための産官学連携体制の構築、実証事業化や新設備の導入がなされるよう支援されたい。
- 拡大生産者責任に基づき、メーカーへの３Ｒの義務化を強化されたい。

4　地球温暖化防止対策

産業廃棄物処理業界としても地球温暖化防止対策に取り組む覚悟でいる。

そこで、廃棄物の処理・資源循環の分野における、

- 省エネルギー
- 再生可能エネルギーの利用拡大
- エネルギー回収技術の向上
- 再生可能エネルギーの不安定供給に対処するための蓄電池の設置促進
- ＥＶトラック、ＦＣＶトラックの普及

などに関する支援策を継続・強化されたい。

5　情報通信技術の活用・許可申請等の電子化

（１）　ＡＩ、ＩｏＴ、５Ｇの廃棄物処理・資源循環産業への利用拡大として、例えば、

- 高度選別施設や、エネルギー消費量削減に寄与する高効率設備などへの応用
- 廃棄物処理委託契約書・紙マニフェスト・帳簿作成などの事務の電子化
- 産業廃棄物管理票（マニフェスト）に代わる次世代廃棄物処理追跡管理システムの開発

を進められたい。

（２）　電子社会の到来に合わせて、廃棄物処理法に規定する許可申請、変更届出、実績報告などについて、全国統一で電子申請が可能となるように国に働きかけられたい。

また、環境局は、許可申請等の窓口予約をインターネットで行えるようにしていただきたい。

排出事業者の皆様へ

小型充電式電池（リチウムイオン電池等）の取り扱いのお願い

危険です!!

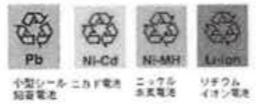
小型充電式電池(リチウムイオン電池等)は、火災等の重大災害に繋がる品目です。

下表に示した商品等は、ショートしたり、高温時または不用意に異常圧力がかかると、即時に発熱・発火し、**破裂・火災事故等**に繋がります。産業廃棄物中間処理施設内でも小規模火災が発生しており、現場で働く作業員に重篤な災害を及ぼす恐れがあります。

※取扱いを間違えると、火災等の重大災害に繋がる恐れがあります。

産業廃棄物中間処理施設では、破砕処理前の検品を徹底しておりますが、排出事業者の皆様におかれましても、廃棄前の**「事前調査/混入禁止の徹底」**を強化して下さいますようお願いします。

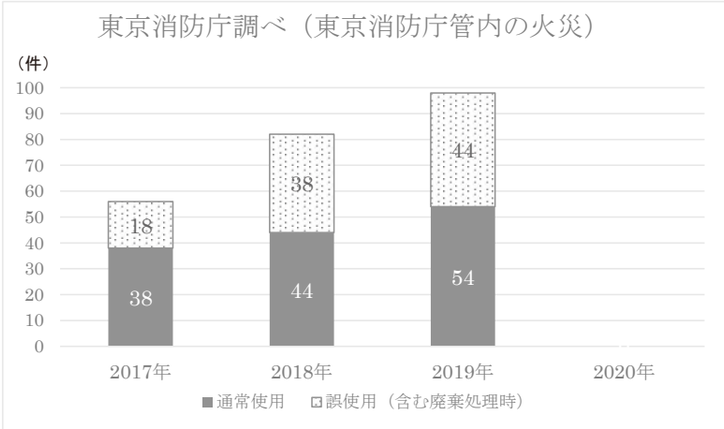
※コンセントにつながなくても、動く・光る・加熱・冷却する装置には、電池（乾電池を含む）が使われています。取り外せる電池は、取り出して下さい。

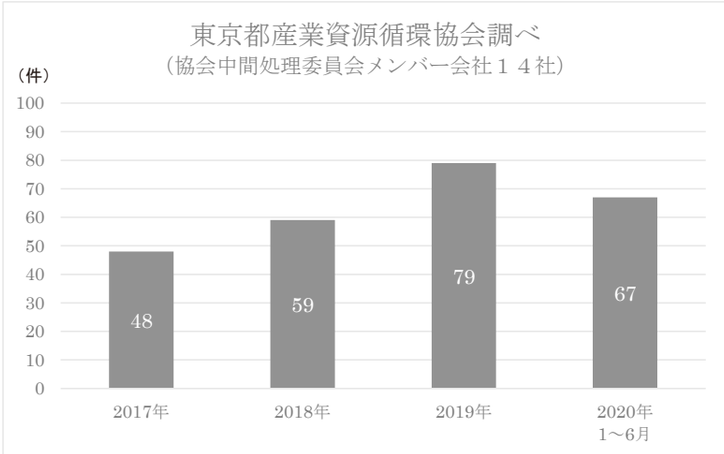


上記のマークが「小型充電式電池」に表示されています。

【 発火の恐れがある小型充電式電池が含まれている 主な商品 】

リチウムイオン電池による発火件数





令和２年度 医療廃棄物合同懇談会を開催

令和２年 11 月 25 日、東京神田のエッサム神田ホール１号館にて令和２年度医療廃棄物合同懇談会が開催された。本会は一般社団法人 東京都産業資源循環協会、公益社団法人 神奈川県産業資源循環協会、公益社団法人 静岡県産業廃棄物協会の医療廃棄物委員会・部会が年に一度意見交換を行う場である。

今年は新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、神奈川県協会及び静岡県協会の会員は Zoom を利用した参加となり、初のリモート開催となった。

（医療廃棄物委員会委員／㈱シンシア　平田 裕二 記）

1. 開会挨拶

まずは当協会医療廃棄物委員会の五十嵐委員長より、コロナ禍における参加者への御礼と、「医療廃棄物の状況が変化していくこともあり、病院と今まで以上に連携する必要がある。この機会を良い情報交換の場とし、有意義な時間にしたい。」と開会の挨拶があった。

また、今回急遽リモート参加となった環境省廃棄物規制課の加藤課長補佐から「現場の意見を聞く貴重な会であり、伺った内容を今後のコロナ禍とこれ以降に活かしていきたい。」との話があった。

2. 済生会横浜市東部病院　大石先生の講演

済生会横浜市東部病院感染管理対策室の大石先生より、「医療廃棄物処理を考慮した新型コロナウイルス感染症対策」の講演があった。

用語の定義、世界・日本国内の感染者状況から始まり、大きく①生体と感染経路、②病態、③対策、の３点にわたりお話いただいた。

講演後の質疑応答では、今後企業として更なる感染対策についての質問から、空調、換気のことや空気感染の有無、ワクチンに関してなど多岐にわたり質問があった。

3. 環境省 寺西主査の講演

環境省環境再生・資源循環局廃棄物規制課 寺西主査からは、

①感染性廃棄物の定義等

②新型コロナウイルス感染拡大に対する環境省の廃棄物分野における対応

③新型コロナウイルス関連の廃棄物への対応に係る論点

を講演いただいた。

「感染性廃棄物とは？」という基礎知識から、新型コロナウイルス感染症における環境省の初動対応期、緊急事態宣言期、社会活動再開及び今後の備えといった段階別の対応の説明があった。

懇談会会場

その中で特に廃棄物処理法の施行規則の改正、「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」の概要について説明が行われた。

そして、これらの対応を踏まえた上での、新型コロナウイルス関連の廃棄物への対応に係る論点として、

○新型コロナに係る感染性廃棄物の、その他の感染性廃棄物との分別や特別な表示

○医療関係機関等以外からの新型コロナに係る廃棄物の取扱い

○感染防止対策としての防護服の着用や二重袋の適用の効果と必要性

○廃棄物処理業における在宅勤務、ローテーション勤務の実施可能範囲

○感染症の拡大による感染性廃棄物の量の増減

○感染性廃棄物の処理能力の観点から見た弾力性

の６つが挙げられた。

4. 意見交換会

休憩を挟んでの意見交換は新委員・部員の紹介から始まり、各都県の取組状況の発表、意見交換と進んだ。

(1) 東京都協会

杉本委員より、医療廃棄物委員会で作成した WDS の発表を行った。

排出事業者にわかりやすく、かつ処理業者が適正処理と安全を担保できるよう感染性廃棄物に特化したＷＤＳを作成し、情報の展開を行った。（この WDS は、東京都産業資源循環協会 HP の「実務に役立つパンフレット等ダウンロードコーナー」によりダウンロード可能。）

(2) 神奈川県協会

医療廃棄物部会の伊丹部会長より、例年開催している排出事業者向けのセミナーと部会員の処分場視察見学会の中止、水銀使用の体温計の集団回収を中止して個別回収への変更、県内のコロナ感染症宿泊療養者施設の状況の説明があった。

湘南国際村センターをはじめとした県内６か所の宿泊者数や、冒頭に講演いただいた大石先生指導のもと廃棄物はペールと段ボール両方で排出し、段ボールは表面のコロナウイルスが死滅する48時間を置いて排出していること、保管場所がない施設は紫外線照射してから排出しているなどの詳細情報を発表した。

（３）静岡県協会

医療廃棄物部会の岩間部会長の挨拶から始まり、上半期の協会活動自粛のため、協会活動の報告はないという前置きがあったあと、本会のテーマに則り新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた協会の初動対応と、会員企業で発生した感染事例について発表するとの説明。静岡県産業廃棄物協会の事務局長補佐の瀬崎氏、医療廃棄物部会幹事の越智氏からの説明へと移った。

瀬崎氏からは協会の取組として、新型感染症由来の廃棄物を含めた感染性廃棄物の適正処理体制の確保と、感染防止対策を徹底することでの廃棄物処理業務の継続、の２点について説明。

１月22日の環境省通知をきっかけに、即日会員に周知したことから始まり、県、全産連、関係協会や会員業者を含め、一般廃棄物の業界団体や県の医師会、県の経済産業団体に対応状況の情報収集を行ったことや、２月12日にダイヤモンドプリンセス号で新型コロナに感染した方が県内の感染症指定医療機関に搬送されたこともあり、感染性廃棄物の適正処理を医療機関に徹底してもらうよう県に文書で要請したことなどの報告があった。

一連の対応については、中部地域協議会から全産連を通じて各県協会に情報提供していること、協会ホームページでも情報公開しており今まで48本の情報提供を行ったことの報告があったあと、第三波到来における未然防止対策と万一の事態に備えることが事業継続に係る大事になると締めくくった。

続いて感染者が発生したものの、事業継続できた好事例として部会幹事の越智氏より説明。

該当企業では４月１日に新型コロナ感染症対策本部を設置。

７月下旬に従業員一名が陽性診断となり、浜松市の保健所の調査では濃厚接触者はないと判断されたが、自社で独自に周辺従業員にＰＣＲ検査を実施し、全員陰性で社内感染拡大がないことを確認した。

幸いにも廃棄物の運搬や処理、営業に関連した従業員ではなく、事業継続には支障がなかった。

感染者発生をホームページ上で公表し誹謗中傷や風評被害も懸念されたが、予想外にも感染対策事例を教えてほしいなど協力要請が多かった。

最後に社として、免疫力を高める体づくりについての冊子配布や、ストレスのセルフケア方法について動画配信するなどを考えているとの展望を語った。

続いて意見交換の場に入り、環境省寺西主査からの講演にあった６つの論点について、各社からの意見発表の場となった。

コロナ廃棄物と表示するかどうかについては、３都県の部会で共通して表示してほしいと要望が挙がっていた。病院内の清掃業者、収集運搬業者及び処理業者、全ての観点から安全担保や事業継続リスクの面で表示が必要との情報もあった。

防護服の着用は対応している業者もいるが、クリニック等では風評被害の恐れもあり断られるケースがあることの例や、在宅勤務は事務員であれば可能だが、作業員は対応できないなどの報告があった。

感染症拡大における感染性廃棄物量の増減は10月に入り徐々に例年並みに戻ってきており、廃棄物だけではなく医療用の酸素と炭酸ガス出荷量の増加など別の観点からも話が挙がった。

最後に処理能力からみた弾力性は、収集運搬・処分業とも余力が少ないため、どこか１社が機能停止した場合、支援が難しいとの話が挙がり、今後の課題となった。

5. 閉会の挨拶

神奈川県協会医療部会の伊丹部会長より閉会の挨拶があった。「コロナにより、感染性廃棄物についての問題が浮き彫りになった一年だった。感染性廃棄物がどのように扱われていかなければならないかを協議していく必要がある。担当省庁、医療機関や専門家、各業者の横のつながりを使って情報交換・情報共有をしていかなければいけない。皆とまた有意義な会を開けることを願っている」との言葉で締めくくった。

なお、本来2020年は本会の予定はなかったが東京オリンピック・パラリンピック延期に伴い開催されたため、2021年は神奈川での開催となる予定。

新入会員紹介

株式会社 BOND（ボンド）

代表取締役　**田辺 大樹**

東京都知事　　産業廃棄物収集・運搬（積替え保管を除く）

〔 燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不要物、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、がれき類 （石綿含有産業廃棄物を含む）（水銀使用製品産業廃棄物を含む）〕

〒135-0046　東京都江東区牡丹３－１５－１　Ｍ．Ｉ ビル１階
☎ ０３（６２４０）３９５１

廃リチウムイオン電池に起因する発火防止対策について 全産連が、環境省と経済産業省に要望

（公社）全国産業資源循環連合会は、令和２年12月16日に、森谷専務理事及び東浦中間処理部会長が環境省及び経済産業省に出向き、廃リチウムイオン電池に起因する発火防止対策についての要望活動を行った。

要望文は以下のとおりである。（経産省 資源循環経済課あても同文である。）国における対策の強化を期待したい。

なお、国は令和２年12月25日締め切りで、「今後のプラスチック資源循環施策のあり方について（案）」と「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する基本方針の変更案」に対する意見募集（パブリックコメント）を行った。両案では、廃リチウムイオン電池問題も取り上げている。このパブコメ結果は公表され次第、当機関誌でも紹介したい。

全産連発第 151 号
令和２年12月16日

環境省 環境再生・資源循環局
廃棄物規制課　御中

公益社団法人全国産業資源循環連合会
会長　永井　良二

廃リチウムイオン電池に起因する発火防止対策について（要望）

当連合会の事業の運営につきましては、日頃から格別のご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

近年、産業廃棄物を処理する過程でのリチウムイオン電池に起因する発火事故が増加しています。設備の全損や火傷等の人身事故に至るケースも発生しています。

国におかれましては、下記の措置を講じるよう要望いたしますので、ご高配くださいますようお願い申し上げます。

記

1. リチウムイオン電池は、破損・変形により発熱・発火する危険性が高く、不適切な取扱いが火災につながる恐れがあることを、テレビＣＭ等の多彩なメディアを活用し、国民に周知してください。 [環境省・経済産業省]

2. リチウムイオン電池使用機器の多くは表面がプラスチックに覆われているため、磁力選別機で除去しにくく、一度混入してしまうと除去することが困難です。処理を委託する産業廃棄物にリチウムイオン電池及び本電池使用機器が含まれることが明らかである場合には、他の産業廃棄物と必ず分けて排出するよう、排出事業者に対して指導をしてください。また、本内容について、周知用チラシを作成して都道府県・廃掃法政令市等を通じて広く配布してください。 [環境省・経済産業省]

上記の「1」及び「2」の措置は、早急な対応をお願いします。

3. 国内の製造事業者のみならず輸入事業者も含め、全てのリチウムイオン電池使用機器本体表面へのリサイクルマーク等の表示を義務付けてください。機器の寿命等があることから、本表示徹底には時間を要するものと考えられますが、新たに生産される製品や輸入される製品に対して順次に措置をお願いします。 [経済産業省]

上記の「3」の措置により、リチウムイオン電池使用機器であることが本体表面で表示されているものについて、次の「4」及び「5」の措置をお願いします。

4. 廃棄物処理法施行規則第８条の４の２（委託契約に含まれるべき事項）の委託者の有する委託した産業廃棄物の適正な処理のために必要な情報において、排出事業者から処理業者へのリチウムイオン電池及び本電池使用機器に関する情報提供を追加し、本情報提供を委託基準化してください。 [環境省]

5. 廃リチウムイオン電池および本電池使用機器産業廃棄物を廃棄物処理法で指定し、他の産業廃棄物と区分して取り扱う旨を処理基準において定めてください。また、当該廃棄物処理のガイドラインを作成してください。 [環境省]

その他、次の措置を要望いたします。

6. 発火のおそれのない全固体電池の普及・促進を図ってください。 [経済産業省]

7. 上記の「3」、「4」及び「5」の措置がなされ徹底されるまでの間の措置として、積替え保管施設、中間処理施設及びリサイクル施設における防火設備（温度・煙・炎のセンサー、それに連動するスプリンクラー等の消火設備や通報システムなど）の設置費用を補助する制度を創設してください。 [環境省・経済産業省]

以上

オンライン「電子契約勉強会」を開催

11 月 19 日㈭、女性部（渡邉久美 部長）は、営業チームによるオンラインの電子契約勉強会を行い、協会会員企業より約 70 名が参加されました。

今回は、この業界で電子契約を運営されている㈱ JEMS 取締役事業部長 鈴木様、トライシクル㈱ 代表取締役 福田様、weee ㈱ 代表取締役 宗様、㈱イーリバースドットコム 営業部 小坂様、以上 4 社に「電子契約の仕組み、各社のシステムについて」のお話をいただき、電子化への新しい第一歩を踏み出すスタートラインに立てた気がします。

電子契約は廃棄物処理法でも認められておりますが、正直これまで接する機会がなく分からないことだらけでした。もしかしたら同じような方もいらっしゃったかと思います。しかし、今回分かりやすく説明いただき電子契約の魅力を感じることができました。なんと言っても 1 番の魅力は、収入印紙が不要ということです。また、時短（面談不要）、保管スペース不要、検索が簡単、出社不要（メール 1 本）で契約業務をすることができ、大きなコスト削減につながります。コロナ禍の現在、出社せずに人とも会うことなく業務ができる為さらに需要が高まっている事実をお聞きしました。

一方、なりすましや誤送信、法的根拠など懸念される部分もあります。4 社の皆さんのお話から、民事訴訟における証拠力もあることやセキュリティ対策もしっかりなされていることが理解でき、安心して導入できることが分かりました。

協会会議室の開催風景

基幹システムと連動させたいのか、単独の電子契約システムでいいのか、電子マニフェストと連動させたいのかなど、各社の業態や取引先のニーズに沿った電子契約システムを選択することができます。ただでさえ伝票など紙が多いこの業界で皆が取り入れるべきものと強く思います。

勉強会に参加するまでは、正直「電子契約なんて」と思っていたのですが、もっと電子契約について詳しく知りたいと思えるようになりました。これを機に弊社でも電子化の波に乗ってみても良いかなという気持ちです。

今回ご説明いただきました 4 社の皆さま、気持ちを動かすようなご説明をいただきまして誠にありがとうございました。

（日本衛生㈱　吉田 利恵　記）

人材確保プロジェクト■新入社員インタビュー

INTERVIEW

白井エコセンター 株式会社

山崎（やまざき） 美里（みり） さん

2020 年 4 月入社 ◉大卒 文系

— 現在の業務内容は？

「街全体の未来を考えて行く」と山崎さん

街づくりの中での廃棄物処理に関する課題解決の提案、営業推進が主な業務です。

街の美化、リサイクルの推進を自社で開発した WEB 受付システムや AI 配車システムを活用し「廃棄物の収集運搬」という枠に捉われず、街全体の未来を見据えた課題解決方法を考えています。

営業推進活動では、ある街のごみ問題を解決する為、WEB 受付システム「ごみ .Tokyo」を活用しています。現在約 300 の事業所に登録いただき、さらに増やしていく活動に取り組んでいます。

— 入社した企業の決め手（入社理由）は？

インターンシップに参加した際、白井グループは社長だけでなく、社員の方たち皆さんで DX を活用して東京の廃棄物問題を解決しようとしている姿を見て、自身もこのチームに加わりたいと思いました。インターンシップ後のお茶会では、休日の過ごし方を聞き、仕事も生活も充実しているのだと感じました。

また、電子手続きやペーパーレスの推進を積極的に行っている点が、業界の中でも珍しく決め手でもあります。

— 就活ではどういう軸で企業選びをしましたか？

業種でなく会社や働く人の雰囲気を軸に就職活動をしました。仕事にやりがいを感じている人と一緒に働きたいと思ったからです。

— 産廃業界について入社前と入社後のイメージは？

入社前は「古く、お堅い」イメージがありましたが、入社後は SDGs や DX、AI などの言葉が飛び交い、入社前のイメージと真逆に、柔軟に現代に対応している点が印象的でした。

また、WEB 会議が常態化してきており、服装もスーツではなくユニフォームとしてパタゴニアやユニクロを採用するなど、ニューノーマルを肌で感じています。

— 今後の目標は？

白井グループに頼んで良かった、白井グループにしかできない、と思っていただけるような「廃棄物× DX」や「廃棄物× SDGs」といった「廃棄物を生かす」取り組みを行っていき、街の美化や未来のことを一緒に考えていきたいです。また、新人だからこそ廃棄物業界という枠にとらわれない斬新な発想をし、積極的に発言をしていきたいです。

● 採用担当者コメント

新型コロナウイルスの影響もあり、研修形態・配属後の働き方もこれまでと全く異なる中、新入社員の皆さんはうまく適応してくれています。幣社では DX 化の真只中です。山崎さんには最前線に立って活躍してもらっています。デジタルネイティブの彼女達だからこそできる提案を積極的にしていただき、会社・業界を更に盛り上げて欲しいです。

建設廃棄物委員会（高橋 委員長）

開催日時： 11 月 26 日㈬ 14 時 30 分～　**場所：** 協会会議室　**出席委員：** 11 名

議題及び内容：

●建設廃棄物の特殊品目名称統一について

建設廃棄物の特殊品目名称統一について、東京・神奈川・埼玉・千葉の協会と建設廃棄物協同組合の 5 団体から、（一社）日本建設業連合会会員あての品目名称統一の運用について理解と協力を求める要望内容を確認した。分類品目については、各委員からの意見もあり、引き続き関係団体と検討を進め、令和 3 年 4 月からの運用開始を目指していくこととなった。

次回開催日： 未定　協会会議室

安全衛生推進委員会（細沼 委員長）

開催日時： 11 月 27 日㈮ 15 時～　**場所：** 協会会議室　**出席委員：** 7 名

議題及び内容：

① 令和 3 年度安全衛生表彰の推薦について

表彰規程、運用規則に則り、特別会長賞、会長賞、委員長賞の推薦基準の確認を行った。12 月下旬に推薦のご案内を会員企業へ送付する。

②令和 3 年度事業について

労働災害防止計画で定めた目標に向けての取組み方について話し合った。令和 3 年度の委員会および研修会の開催月を決定した。

③ 2 月 2 日研修会について

研修会次第および委員の役割分担の確認を行った。

④ 3 月委員会の日程について

日程を 3 月 15 日と決定した。オンライン会議で開催する。

次回開催日： 2 月 2 日㈫ 14 時～　安全衛生研修会　エッサム神田ホール 2 号館

中間処理委員会　破砕・圧縮分科会（福田 リーダー）

開催日時： 12 月 2 日㈬ 14 時～　**場所：** 協会会議室　**出席委員：** 8 名

議題及び内容：

① （公財）日本容器包装リサイクル協会様から

1. 「廃プラスチック資源化の国の取組みと今後の方向性」について講演いただき、意見交換を行った。
   ①容リプラと製品プラの一括回収
   ②市町村中間処理と再生処理事業者選別の一体合理化
2. 「リチウムイオン電池混入防止事例集 2020 年版」(日本容器包装リサイクル協会作成) について冊子の説明があった。

② 2 月 3 日の勉強会について詳細を確認した。

次回開催日： 2 月 3 日㈬ 14 時～　協会会議室

人材確保プロジェクト（二木 リーダー）

開催日時： 12 月 4 日㈮ 14 時～　**場所：** 協会会議室　**出席者数：** 10 名

議題及び内容：

① 定着率の向上について

1 月に会員企業に定着率についてのアンケートを行い、3 月に職種別の離職理由などを分析し、令和 3 年度のテーマとして取り上げ、会員企業の定着率向上を進めていく。

② 新入社員インタビューについて

メンバー企業の新入社員に入社の決め手などリレー形式でインタビューを行い、順次機関誌に掲載していく。

次回開催日： 3 月 5 日㈮ 14 時～　協会会議室

法制度検討委員会（篠原 委員長）

開催日時： 12 月 11 日㈮ 14 時～　**場所：** 協会会議室　**出席委員：** 11 名

議題及び内容：

● e 文書法並びに約款及び民法改正で定められた定型約款について、オブザーバーである芝田麻里弁護士に説明してもらった。契約書と約款との関係、契約内容の変更を約款の変更で行う場合の留意点などについて意見交換した。

次回開催日： 2 月 17 日㈬ 14 時～　協会会議室

言葉にしよう！伝えよう！作って守る、安全衛生規程！

〈全産連〉労働安全衛生標語入賞作品　「優秀賞」

身近なヒヤリ・ハット事例　Part 142

	何処で	何をしている時	何がどうした	改善事項
1	高速道路で	走行中	横風にあおられて車が少し横に流された。	しっかりとハンドルを握り、車体周辺状況をしっかりと確認する。
2	一般道で	交差点で右折まち	前方から来るトラックの直後にバイクが走っているのが見えず、ヒヤリとした。	右折する際は、ひと呼吸おいて安全確認して曲がる。
3	一般道で	走行中	カーブを曲がる際に対向車がスピードを落としきれずに、車線をはみ出してきて、自車にぶつかりそうになった。	前方車両に注意をし、自車は減速をしっかりとし走行する。
4	工場内で	ダンピングヤードで作業中	車両が入るので誘導しようと走って向かっていたら荷の上を踏み、転倒しそうになった。	あわてずに落ち着いて行動する。行動する際、足元に注意する。
5	工場内で	ダンピングヤードで作業中	木くず投入口に詰まった木くずを解除しようと小爪のアタッチメントを入れた際、奥の鉄板に当たりそうになりヒヤリとした。	木くずの引っかかりを解除する際は角材などで解除する。操作室に連絡を入れて機械を止めたうえで手作業で解除する。
6	工場内で	ストックヤードで作業中	シート掛けのため大型コンテナに登ろうとしたら、雨で足元がぬれていたため、ステップから足を滑らせ、踏み外してヒヤリとした。	雨天時は滑りやすいので、足元の安定を確認しながらステップを昇る。 三点支持の厳守。
7	作業場で	ストックヤードで作業中	スタンドの壁に立て掛けてあったフレキシブルボードが風にあおられ倒れて、そばに駐車していた車両に接触しそうになりヒヤリとした。	壁に仮置きしたフレキシブルボード等はすぐに移動する。 強風時には壁に立て掛けないようドライバーに指示を促す。

「ヒヤリ・ハット」の事例がございましたら、協会までお寄せください。

産業資源循環情報 No. 18

株式会社 三凌商事

堆肥化施設閉鎖と新たな資源循環の検討

弊社は昭和５０年に東京都町田市で創業以来４０余年にわたり三多摩地域及び神奈川県内を中心として廃棄物処理を行ってきました。創業当時から産業廃棄物の循環型社会形成をモットーに廃プラリサイクルや環境負荷低減のための汚泥減容化に取り組んできました。

平成１０年には神奈川県内初の屋内型密閉式堆肥化施設を開設し、食品リサイクル法が施行される以前より食品由来の廃棄物に対する循環資源化に取り組みをスタートしました。平成１５年には事業系の産業廃棄物を幅広くリサイクルを行うための施設として選別・破砕・圧縮施設を開設、事業系から排出される多種多様な種類の産業廃棄物を受け入れ主に選別による中間処理で資源化材料として有用なものをより多く利用していく施設となりました。

皆様にご報告となりますが弊社が２０余年続けて参りました堆肥化施設の閉設を計画しています。これには様々な思いがありますが、施設全体の老朽化や機器類の更新の問題があり閉設という決断に至りました。工場の跡地利用につきましては、現在新しい資源循環を検討しております。また皆様には新たな施設開設に伴う報告ができるものと思います。

昨今は廃プラ輸出問題、古紙市場の変化など資源循環を取り囲む環境の変化は激しくなっています。弊社にとってもその影響は例外ではありませんが、その他の事業のエアコン洗浄･光触媒コーティング･受水槽・排水管清掃などの建物系清掃事業、道路側溝･橋梁･下水管･池等のフィールド系清掃事業、消臭剤・試薬などの工業薬品販売事業及び脱臭機・抗菌剤などの環境機器販売事業にも力を入れて乗り越えていきたいと思います。

今後も資源循環に対する取り組みを重視し、新たな技術を学びながら弊社も資源循環に尽力して参ります。

（㈱ 三凌商事　大崎　秀也　記）

㈱ 三凌商事　本社ビル

閉設計画中の堆肥化施設
今後新たな資源循環施設を検討中

協会の主な今後の日程

（令和３年１月 13 日現在）

月	日	曜日	行事予定	備考
2	1	月	収集運搬委員会　１４：００～１６：００	Ｗｅｂ会議
	2	火	安全衛生推進委員会　第二回「安全衛生研修会」　１４：００～１６：３０	エッサム神田ホール２号館(内神田)
	3	水	中間処理委員会＝破砕・圧縮分科会　１４：００～１６：００	協会会議室
	5	金	全産連　；　第２回全国正会員事務局責任者会議	Ｗｅｂ会議
	9	火	＊延期　中間処理委員会＝中和・脱水分科会　勉強会	
	10	水	広報委員会　１０：００～１１：００	協会会議室
	15	月	【業界別人材確保支援事業 業界研究フェア】	アクセス渋谷フォーラム(渋谷区)
	16	火	中間処理委員会 「火災・水災事故対策・防止セミナー」 １４：００～１５：３０	Ｗｅｂセミナー
	17	水	法制度検討委員会　１４：００～１６：００	協会会議室
	18	木	女性部　幹事会　１３：３０～１６：００	協会会議室
	25	木	青年部　幹事会　１５：００～１６：００	協会会議室
	26	金	医療廃棄物委員会　施設見学会	
3	5	金	人材確保プロジェクト　１４：００～１６：００	協会会議室
	9	火	全産連　；　理事会	
	10	水	（広報委員会　予定日　午前中）	協会会議室
			三役会議 ／ 常任理事会 ／第６７回理事会　※対面・Web 併用	協会会議室
	12	金	多摩支部 「適正処理意見交換会」	たましんRISURUホール(立川市)
	15	月	安全衛生推進委員会　１５：００～１６：３０	Ｗｅｂ会議
	18	木	女性部　幹事会　１３：３０～１６：００	協会会議室
	23	火	総務委員会　１４：００～　／　常任理事会　１５：００～	協会会議室

表紙の言葉

●今月の写真：［東京 2020］ＫＩＴＴＥガーデン（千代田区）

旧東京中央郵便局舎の一部を保存･再生して商業施設として開業した「KITTE（キッテ）」の屋上庭園です。緑の芝生とウッドデッキが特徴的ですが、ここからの夜景も素敵です。穴あきチーズのようなデザインベンチは、それ自体が照明として低い位置から空間を照らし、周囲の眺めをじゃましない工夫がされています。

●撮影者：塩沢 美樹（機関誌編集担当）**●撮影日**： 令和２年１月９日

事務局だより

新年あけましておめでとうございます。昨年は協会事業にご理解ご協力くださり誠にありがとうございました。今年もどうぞよろしくお願いします。

令和３年の幕があけましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。昨年は新型コロナウイルスが猛威を振るい、一年間があっという間に過ぎ去ってしまいました。

今年は平穏無事に過ごしたいものです。

さて、皆さまも新型コロナウイルスの影響でお仕事やプライベートの過ごし方などに変化があったのではないでしょうか。感染予防のため、オンラインでの会議や商談、飲み会をされている方も少なくないと思います。協会もテレワークの導入や各種委員会のオンライン開催も増えてきております。

先日、テレワーク時代ならではのオンラインセミナーを受講しました。ちょっと面白かったので、少しだけ内容をご紹介したいと思います。

会議や商談をする際､「対面」と「オンライン」の違いはオンラインでは良くも悪くも、細かいところが見えないところです。ですから、質より形が大切になります。そして、オンラインで安心感を与える３つのポイントがあります｡「光」「カメラ」「装い」です。「光」はなんでもいいので光を当てることで表情が明るくなり、やる気があるように見られます｡「カメラ」は目線に持ってくる。パソコンだとどうしても上から下に向かって話してしまうのでパソコンを台などにのせて目線の高さにすること。「装い」は髪型は耳をだしてスッキリと！服装は濃い色（ネイビー、グレー）が最適とのことです。

皆さまもこのポイントを取り入れてみてはいかがでしょうか。

最後になりますが、皆さまの今年一年のご健康とご多幸をお祈りいたします。　（小熊）

編集後記

明けましておめでとうございます。

旧年中は、本誌の発刊にあたり、皆様のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年もご支援とご協力を切にお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を祈念いたします。

恒例の賀詞交歓会は中止となりました。鈴木会長、環境省の神谷廃棄物規制課長、東京都の宮澤資源循環推進部長、全産連の永井会長より「新年のご挨拶」を頂戴し、今号に掲載いたしました。ぜひご一読ください。

長引くパンデミックで、社会と経済が大きく影響を受けました。一方で、デジタル化、働き方改革、カーボンニュートラルなど新しい社会に向けた変化への対応が前倒しになったとも感じ取れます。今年も感染拡大防止と社会経済活動の両立の舵取りに苦労は絶えない事と思われます。正しく恐れた対処となるよう努めたいと思います。

令和三年の干支は「辛丑」。ある紙面によると、「辛」は、「今まで伏在していたエネルギーが、様々な矛盾や抑圧を伴いつつ発現する状態」、「丑」は、「屈曲した芽が種子の内部で伸びようとしている状態」を表すそうです。纏めると、「これまで実現しなかったことや注目されてこなかったことが、推進力を得て飛躍に向かう年」と解釈されるとの事です。「辛」の字に「一」を一文字加えると「幸」になります。私たちの業界も、コロナ禍で変化している環境を読んで、何か一つ新しい事業に挑戦する年としたいです。　（森）

とうきょうさんぱい

第 37 巻 第 11 号 通 巻 第 365 号

令和 3 年 2 月 1 日発行

発行人　鈴木宏和
企画・編集　広報委員会
発行　一般社団法人 東京都産業資源循環協会
〒101－0047　東京都千代田区内神田１－９－13 柿沼ビル 7F
TEL　03（5283）5455（代表）　FAX　03（5283）5592
http://www.tosankyo.or.jp　E-mail;info@tosankyo.or.jp

謹賀新年

2021年 元旦

会長
㈱京葉興業
代表取締役 鈴木宏和
東京都江戸川区篠崎町1－2－6
電話 03－3678－0111

副会長
㈱三凌商事
代表取締役社長 赤石賢治
東京都町田市木曽東1－34－6
電話 042－726－2647

副会長
成友興業㈱
代表取締役 細沼順人
東京都あきる野市草花1141－1
電話 042－558－4111

副会長
㈱五十嵐商会
代表取締役 五十嵐和代
東京都練馬区三原台2－1－27
電話 03－3922－7547

副会長
加藤商事㈱
代表取締役社長 加藤宣行
東京都東村山市恩多町1－12－3
電話 042－392－1001

常任理事
白井エコセンター㈱
代表取締役 白井徹
東京都足立区入谷5－16－28
電話 03－3897－1327

常任理事
比留間運送㈱
代表取締役会長 比留間久仁男
東京都武蔵村山市中央2－133－1
電話 042－565－1336

常任理事
大谷清運㈱
代表取締役 二木玲子
東京都葛飾区水元1－3－13
電話 03－3600－5561

常任理事
㈱ハチオウ
代表取締役 森雅裕
東京都墨田区本所4－29－2
電話 03－3837－8080

理事
東京ボード工業㈱
代表取締役社長 井上弘之
東京都江東区新木場2－11－1
電話 03－3522－4139

理事
㈱太陽油化
代表取締役 石田太平
東京都板橋区三園2－12－2
電話 03－3938－0022

理事
㈱東京スタンドサービス
代表取締役 有吉嘉一郎
東京都三鷹市新川2－14－25
電話 0422－46－2494

謹賀新年

2021年 元旦

理事
武蔵野土木工業㈱
代表取締役 渡邉久美
東京都八王子市宇津木町435番地1
電話 042－691－5199

理事
高俊興業㈱
代表取締役社長 高橋潤
東京都中野区新井1－11－2
電話 03－3389－8111

監事
㈱都市環境エンジニアリング
代表取締役社長 新川研
東京都江東区木場5－6－35
電話 03－5639－0740

正会員
㈲アーク
代表取締役 志賀教夫
東京都足立区西竹の塚1－12－14 IKOビル3F
電話 03－5647－6693

正会員
㈱アーバンサービス
代表取締役社長 榎田利光
神奈川県横浜市中区新山下3－7－24
電話 045－628－7888

正会員
相田化学工業㈱
代表取締役 相田英則
東京都府中市南町6－15－13
電話 042－368－6311

正会員
㈱IWD
代表取締役 杉山孝
神奈川県海老名市大谷北2－1－46
電話 046－235－6000

正会員
㈱アクアホーム
代表取締役 安保貴史
東京都武蔵野市吉祥寺本町1－10－7
電話 0422－27－6279

正会員
㈱朝田商会
代表取締役 真田一伸
東京都千代田区丸の内3－4－1
電話 03－3213－9451

正会員
㈱アサヒ開発
代表取締役 内藤利永子
神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町381－1
電話 045－369－7751

正会員
㈱旭商会
代表取締役社長 市川公豪
神奈川県相模原市緑区下九沢2096－1
電話 042－771－3558

正会員
アトラス商事㈱
代表取締役 上田淳
神奈川県川崎市宮前区宮崎2－7－43
エスティー宮崎台1F
電話 044－750－9295

謹賀新年　2021年 元旦

正会員
㈲アベマキ
代表取締役　阿部真樹
東京都足立区東和２－２４－１７
電話０３－５６９７－６６４２

正会員
㈱一不二総業
代表取締役　齋藤和行
東京都千代田区九段南４－２－９
シルキーハイツ九段南７０１
電話０３－５２２６－５０５７

正会員
有明興業㈱
代表取締役　松岡和人
東京都江東区若洲２－８－２５
電話０３－３５２２－１９１１

正会員
㈱ウチダ
代表取締役　内田一二三
埼玉県ふじみ野市駒林１８
電話０４９－２６３－９７７７

正会員
㈱アルフォ
代表取締役社長　熊木浩
東京都千代田区永田町２－４－３永田町ビル
電話０３－５１５７－２３００

正会員
浦野産業㈱
代表取締役　浦野知昭
東京都あきる野市原小宮２－３－３６
電話０４２－５５８－９５６３

正会員
㈱アンカーネットワークサービス
代表取締役　碇隆司
東京都葛飾区新宿３－９－１５
電話０３－３６００－５８７３

正会員
栄和清運㈱
代表取締役　花形匡晃
東京都杉並区堀ノ内２－１１－３２
電話０３－３３１７－２２８１

正会員
㈱ＩＳＨＩＤＡ
代表取締役　石田洋平
埼玉県川口市八幡木３－１６－７
電話０４８－２８４－３８６４

正会員
栄和リサイクル㈱
代表取締役　金城虎一
東京都新宿区西早稲田２－９－１６
東急ドエルアルス早稲田２Ｆ
電話０３－５２７３－４４４６

正会員
㈱市川環境エンジニアリング
代表取締役社長　水谷重夫
千葉県市川市田尻２－１１－２５
電話０４７－３７６－１７１１

正会員
㈱エコ・クリーン
代表取締役　霜鳥純昭
東京都江戸川区松本１－６－２６
電話０３－５８７９－２９３４

謹賀新年　2021年 元旦

正会員
エコシステムジャパン㈱
代表取締役　石川統一
東京都千代田区外神田４－１４－１
電話０３－６８４７－７０１０

正会員
オーエム通商㈱
代表取締役　岡村睦夫
東京都八王子市小津町１０６－１
電話０４２－６５１－２７１７

正会員
㈱エコ・ファクトリー
代表取締役　有田一成
東京都稲城市大丸１４３４－３
電話０４２－３７９－００１３

正会員
大久保興業㈱
代表取締役　大久保憲
東京都府中市南町２－３８－８
電話０４２－３５１－３３３３

正会員
㈱エコワスプラント
代表取締役　浅尾洋和
東京都西多摩郡日の出町平井２２－１０
電話０４２－５９７－１１１５

正会員
㈱大空リサイクルセンター
代表取締役　和田敏之
東京都武蔵村山市伊奈平５－４３－６
電話０４２－５６０－５７１７

正会員
ＮＫリサイクル㈱
代表取締役社長　小橋克史
東京都西多摩郡瑞穂町大字二本木字東樽ノ口429－1
電話０４２－５５７－７５５８

正会員
太田商事㈱
代表取締役　太田敦子
東京都府中市四谷５－１３－１４
電話０４２－３６８－３８００

正会員
㈱エバーグリーンライン
代表取締役　比嘉良弘
神奈川県川崎市川崎区貝塚１－１－５
電話０４４－２２１－６５７０

正会員
オオノ開發㈱
第二営業部長　朝日健二
東京都千代田区丸の内１－６－２
新丸の内センタービルディング21F
電話０３－６２０５－７２９１

正会員
㈱遠藤商会
代表取締役　遠藤孝一
埼玉県川越市大字下赤坂６２７－７
電話０４２－３４４－５９５７

正会員
㈱オネスト
代表取締役　矢作将彦
東京都江東区新木場４－３－２６
電話０３－３５２２－５３００

謹賀新年　2021年 元旦

正会員
㈱小野組
代表取締役 小野 誠
東京都江戸川区東小松川3－26－7
電話 03－3654－7367

正会員
㈱カネテツ
代表取締役 阿部正二
東京都足立区入谷9－5－10
電話 03－3899－1100

正会員
鹿島環境エンジニアリング㈱
代表取締役社長 新川隆夫
東京都港区元赤坂1－5－31 新井ビル6F
電話 03－3746－7681

正会員
㈱川上商店
代表取締役社長 有田一成
東京都稲城市大丸1462－2
電話 042－379－0011

正会員
㈱加藤商事
代表取締役 加藤慎次郎
東京都狛江市東野川2－14－2
電話 03－3480－5111

正会員
㈱カワサキ商会
代表取締役 川﨑秀樹
千葉県市川市日之出21－1－643
電話 047－369－6126

正会員
㈲金井商会
代表取締役 横山茂
東京都町田市金井町2563
電話 042－735－5677

正会員
㈱環境技研
代表取締役 能登祥文
東京都板橋区板橋4－12－17
電話 03－3962－1771

正会員　東証二部上場
㈱要興業
代表取締役 木納孝
東京都豊島区池袋2－14－8 池袋NSビル
電話 03－3986－5341

正会員
㈱環境システムサービス
代表取締役 加藤慎次郎
東京都八王子市横川町1076
電話 042－625－8120

正会員
㈱カネダ
代表取締役社長 金田隆
東京都大田区本羽田1－26－16
電話 03－3742－2161

正会員
㈱環境整備
代表取締役 廣田健史
東京都墨田区横川3－9－3
電話 03－3829－3611

謹賀新年　2021年 元旦

正会員
㈱環境テコム
代表取締役 高橋俊夫
東京都板橋区仲宿27－3
電話 03－5943－2020

正会員
クリーンサービス㈱
代表取締役 佐藤高紀
東京都清瀬市旭が丘2－336－1
電話 042－491－9888

正会員
㈱木下フレンド
代表取締役 木下公次
埼玉県所沢市東所沢和田3－1－10
電話 04－2944－3737

正会員
㈱クリエイト
代表取締役 吉田きく江
埼玉県久喜市間鎌314－1
電話 0480－52－7831

正会員
㈱共同土木
代表取締役 内田耕太朗
埼玉県上尾市原新町26－1
電話 048－771－7973

正会員
㈱クレハ環境
代表取締役社長 佐野健
福島県いわき市錦町四反田30番地
電話 0246－63－1331

正会員
㈲峡南環境サービス
代表取締役 河澄秋芳
山梨県南アルプス市戸田916－18
電話 055－284－4543

正会員
㈱グローブ産業
代表取締役 砂本一也
東京都足立区小台1－23－9
電話 03－5284－8004

正会員
㈱グーン
代表取締役会長兼社長 藤枝慎治
神奈川県横浜市金沢区鳥浜町17－3
電話 045－769－2526

正会員
㈱ケイ・エム環境
代表取締役 宮田仁史
埼玉県吉川市大字三輪野江2300－1
電話 048－984－5101

正会員
㈱クマクラ
代表取締役社長 熊倉毅
埼玉県新座市畑中3－1－5
電話 048－479－0391

正会員
㈱ケイズ
代表取締役 小林真二
東京都昭島市緑町2－5－31
電話 042－519－5222

謹賀新年

2021年 元旦

正会員
㈱敬隣舎
代表取締役 鈴木とも子
東京都板橋区小茂根4－2－1
電話 03－3958－0501

正会員
コスモ理研㈱
代表取締役 山内一真
東京都台東区柳橋1－14－6
電話 03－5820－1229

正会員
㈱小池建材
代表取締役 木村芳信
東京都八王子市大谷町481
電話 042－660－0515

正会員
小林運輸 株式会社
代表取締役社長 木内一宏
埼玉県戸田市新曽南3－8－8
電話 048－445－9811

正会員
㈱工運
代表取締役 高橋雄一
東京都大田区矢口1－25－16
電話 03－3759－7211

正会員
㈱こばやし産業
代表取締役 小林大丈
埼玉県朝霞市上内間木317－5
電話 048－456－1151

正会員
㈱コーエイクリーン
代表取締役 渡部潤也
埼玉県八潮市木曽根546－1
電話 048－994－1153

正会員
㈱駒形
代表取締役 黛亙
東京都江戸川区南篠崎町3－2－4逸見ビル201
電話 03－6638－3313

正会員
㈱光洲産業
代表取締役 光田栄吉
神奈川県川崎市高津区久地4－10－11
電話 044－822－0795

正会員
㈱小見山商事
代表取締役 小見山銀蔵
埼玉県狭山市広瀬台2－7－3
電話 04－2953－8841

正会員
甲陽興産㈱
代表取締役 北角治太
東京都千代田区内神田2－11－6
喜助内神田ビル7F
電話 03－6206－0533

正会員
㈲権田商事
代表取締役 権田秀之
東京都大田区羽田旭町1－16
電話 03－3745－3083

謹賀新年

2021年 元旦

正会員
栄運輸㈱
代表取締役 鈴木尚紀
東京都葛飾区水元1－22－56
電話 03－3609－2840

正会員
㈱ＪＲ東日本環境アクセス
代表取締役社長 向山路一
東京都台東区東上野3－4－12
電話 03－3836－1551

正会員
栄鉄鋼商事㈱
代表取締役 江井弘
東京都足立区梅島2－18－5
電話 03－3887－0750

正会員
ＪＸ金属髙商㈱
代表取締役社長 松浦明一郎
東京都中央区日本橋3－2－5
電話 03－3241－4481

正会員
相模原紙業㈱
代表取締役 鈴木雅男
神奈川県相模原市中央区南橋本1－18－15
電話 042－773－3508

正会員
Ｊ＆Ｔ環境㈱
代表取締役 露口哲男
川崎本社 神奈川県川崎市幸区堀川町580
ソリッドスクエア東館9F
電話 044－330－9480

正会員
㈱完山金属
代表取締役 完山一範
東京都八王子市館町468－2
電話 042－661－4408

正会員
シグマテック 株式会社
代表取締役 深江伯史
東京都中央区日本橋富沢町5－4
電話 03－5651－2201

正会員
三東運輸㈱
代表取締役 田口勝久
東京都江戸川区篠崎町3－12－6
電話 03－3670－3101

正会員
品川運輸㈱
代表取締役 毛塚久恵
東京都品川区東大井2－1－8
電話 03－3761－0165

正会員
㈱ＪＲＳ
代表取締役 鷹取賢
東京都昭島市大神町4－1152
電話 042－546－2101

正会員
㈱首都圏環境美化センター
代表取締役 斉京由勝
東京都足立区入谷9－21－19
電話 03－3856－8144

謹賀新年

2021年 元旦

正会員
㈱ 昌和プラント
代表取締役 廣木直江
本社 神奈川県横浜市中区万代町２－３－１
電話 ０４５－６８１－９０２７
厚木工場 神奈川県愛甲郡愛川町中津６９５７
電話 ０４６－２８５－８１１１

正会員
㈱ スイーピングサービス
代表取締役 田邉昌志
東京都あきる野市瀬戸岡３６０－１
電話 ０４２－５９７－６１１１

正会員
白井運輸㈱
代表取締役 白井護
東京都足立区鹿浜３－２８－７
電話 ０３－３８９７－１３３１

正会員
㈲ 菅原商事
代表取締役 菅原香寿代
東京都江戸川区松江７－３３－９
電話 ０３－３６５６－６２６０

正会員
㈱ 新木場物流
代表取締役 井手口裕彦
東京都江東区新木場１－１４－３
電話 ０３－３５２２－１１１０

正会員
S.P.E.C.㈱ エコレ城南島
代表取締役 深江伯史
東京都大田区城南島３－２－８
電話 ０３－５７５５－９８８４

正会員
㈱ シンシア
代表取締役社長 増田洋介
東京都品川区南大井６－２６－３
大森ベルポートD館6F
電話 ０３－３７６４－５３００

正会員
㈲ スリーシープランニング
代表取締役 山下智栄子
東京都品川区南品川３－６－３１
電話 ０３－５７６９－０１５７

正会員
㈲ 新城重機
代表取締役 新城敬太
東京都武蔵村山市伊奈平１－５９－１
電話 ０４２－５２０－７２４５

正会員
㈱ 関商店
代表取締役 吉田潤
埼玉県久喜市久喜中央１－１０－１１
電話 ０４８０－２３－５５５８

正会員
新和環境㈱
代表取締役 梁川哲
東京都新宿区西早稲田２－２１－１２
電話 ０３－３２０８－５０４７

正会員
㈱ 全公研
代表取締役 松田智之
東京都江東区南砂１－６－１１
電話 ０３－３６４９－８０６１

謹賀新年

2021年 元旦

正会員
仙台環境開発 株式会社
代表取締役 櫻井慶
（東京営業所）
東京都千代田区平河町２－４－５ 平河町Kビル2F
電話 ０３－５２１５－５００４

正会員
第三東海㈱
代表取締役 仙頭宏史
東京都千代田区神田神保町１－２
電話 ０３－３２９２－０１３５

正会員
総合商社 桂商店㈱
代表取締役 桂義雄
千葉県千葉市若葉区大宮町１９５９－２
電話 ０４３－３０９－４１１１

正会員
㈱ 大東運輸
代表取締役 小林剛顕
東京都江東区新木場２－１４－１
電話 ０３－３５２１－７３１１

正会員
㈱ 第一建設
代表取締役 松本秀昭
東京都福生市大字熊川１４３８－１０
電話 ０４２－５５２－３０２１

正会員
㈱ 高木造園
代表取締役 高木久隆
東京都あきる野市野辺３９９－７
電話 ０４２－５５９－３８０３

正会員
㈱ 第一サービスソリューションズ
代表取締役 餅原幹也
東京都港区西新橋１－６－１３ 柏屋ビル
電話 ０３－３５０４－８５０１
（中間処分場）埼玉県さいたま市岩槻区谷下156－1

正会員
㈲ 髙興
代表取締役 石川市郎
東京都八王子市高月町５１５
電話 ０４２－６９１－１９１９

正会員
第一輸送㈱
代表取締役 篠原周治
東京都足立区加賀１－１２－９
電話 ０３－３８５５－０１８８

正会員
鷹取建材㈱
代表取締役 鷹取賢
神奈川県相模原市緑区川尻５２１８－１
電話 ０４２－７８３－０７７３

正会員
大興運輸倉庫㈱
代表取締役 片山饒
東京都江東区枝川２－７－８
電話 ０３－５６５３－０７００

正会員
㈱ 貴藤
代表取締役 池ノ谷新吾
東京都昭島市拝島町３－１－３
電話 ０４２－５４５－６０２７

謹賀新年

2021年 元旦

正会員
㈱ タカヤマ
代表取締役 斉藤吉信
埼玉県所沢市南永井37－9
電話 04－2993－1213

正会員
㈱ 東亜オイル興業所
代表取締役 安池慎一郎
千葉県八千代市上高野1728－5
電話 047－485－7189

正会員
㈱ タケエイ
代表取締役社長 阿部光男
東京都港区芝公園2－4－1 A－10F
電話 03－6361－6830

正会員
㈱ 東海運輸
代表取締役社長 宇田川雅弘
東京都品川区北品川5－8－30
電話 03－3447－1321

正会員
㈱ 調布清掃
代表取締役 梶原良介
東京都調布市深大寺東町5－8－1
電話 042－485－1166

正会員
東京医療クリーン事業協同組合
代表理事 宮田喜代美
東京都豊島区西池袋2－29－19
電話 03－3590－8000

正会員
千代田鉱砕㈱
代表取締役 伊藤公一
千葉県柏市風早2－3－6
電話 04－7192－2150

正会員
東京エコリサイクル㈱
代表取締役 中水英男
東京都江東区若洲2－8－21
電話 03－3522－6690

正会員
都築鋼産㈱
代表取締役社長 都築基
東京都足立区新田1－10－19
電話 03－3914－8511

正会員
㈱ 東京クリアセンター
代表取締役社長 熊木浩
東京都千代田区永田町2－4－3 永田町ビル9F
電話 03－5157－1881

正会員
ティー・ビー・ロジスティックス㈱
代表取締役 相川和政
埼玉県八潮市大字浮塚100番地
電話 048－994－1311

正会員
東京産資源㈱
代表取締役 村上清一郎
東京都江東区東砂5－14－17
電話 03－3645－6131

謹賀新年

2021年 元旦

正会員
公益財団法人 東京都環境公社
理事長 山岸徳男
東京都墨田区江東橋4－26－5 東京トラフィック錦糸町ビル8F
電話 03－3644－2189

正会員
㈱ 東武クリエイティブ
代表取締役社長 垣入淳樹
東京都足立区西伊興1－2－8
電話 03－3899－2251

正会員
東京トリムテック㈱
代表取締役 最上修
東京都品川区西五反田1－25－1
電話 03－3492－3430

正会員
東武清掃㈱
代表取締役社長 津島英世
東京都足立区西伊興1－6－28
電話 03－3899－2004

正会員
㈲ 東京斫り
代表取締役 上杉大樹
東京都江戸川区松江4－17－3－307
電話 03－3652－5042

正会員
㈱ トーホークリーン
代表取締役 前川佑子
東京都渋谷区東4－9－18－204
電話 03－5466－8923

正会員
東京パワーテクノロジー㈱
代表取締役社長 塩川和幸
東京都江東区豊洲5－5－13
電話 03－6372－7000

正会員
㈱ トキワ薬品化工
代表取締役 伊丹重貴
神奈川県横浜市旭区上川井町376
電話 045－921－3264

正会員
東京レンダリング協同組合
代表理事 徳田昌彦
東京都墨田区東墨田1－9－1
電話 03－3619－5516

正会員
㈱ トベ商事
代表取締役 戸部智史
東京都北区王子5－10－1
電話 03－5902－3202

正会員
東都運業 株式会社
代表取締役 酒井大作
東京都葛飾区奥戸3－23－28
電話 03－3696－4611

正会員
㈱ トリデ
代表取締役 佐藤英生
本社 東京都府中市西原町4－17－53
事務所 東京都国立市泉3－28－1
電話 042－576－9750

謹賀新年

2021年 元旦

正会員
内藤産業㈱
代表取締役 内藤信也
東京都町田市小野路町2324－1
電話 042－734－0538

正会員
西東京医師協同組合
理事長 子田純夫
東京都立川市柴崎町3－16－11
電話 042－524－6411

正会員
中野運輸㈱
代表取締役 松原美紀子
東京都中野区丸山1－2－1
電話 03－3387－4356

正会員
日栄産業㈱
代表取締役社長 吉本花子
東京都大田区京浜島3－5－2
電話 03－3790－7400

正会員
㈱中村
代表取締役 戸村勝秀
東京都杉並区上高井戸3－2－23
電話 03－3302－5156

正会員
日興サービス㈱
代表取締役 山口徹
埼玉県戸田市笹目北町14－19
電話 048－421－9431

正会員
中村産業㈱
代表取締役社長 中村英生
東京都江東区豊洲6－6－6
電話 03－6633－0189

正会員
日盛運輸㈱
代表取締役社長 宇田川幸一
東京都江戸川区篠崎町3－1－11
電話 03－3678－1100

正会員
㈱ナンセイ
代表取締役 稲福誠
東京都江戸川区中葛西5－20－7
電話 03－3877－5026

正会員
㈱日成ストマック・トーキョー
代表取締役 畠山孟賛
東京都江戸川区東葛西3－17－15
電話 03－5676－0555

正会員
㈱西商店
代表取締役 西義雄
東京都大田区池上6－28－5
電話 03－3754－2441

正会員
日晴ビジネス㈱
代表取締役 永井剛
東京都文京区本郷5－24－3
電話 03－5800－2626

謹賀新年

2021年 元旦

正会員
日曹金属化学㈱
代表取締役社長 森井章夫
東京都中央区日本橋兜町21－7
電話 03－4586－7892

正会員
日本スタンド鉱油㈱
代表取締役 長瀬英次
東京都葛飾区柴又6－3－6
電話 03－3650－9767

正会員
日東消毒㈱
代表取締役 弓座一臣
千葉県木更津市八幡台2－2－1
電話 0438－37－3595

正会員
日本設備保全㈱
代表取締役 前田隆幸
東京都稲城市坂浜102－5
電話 042－313－8300

正会員
日本衛生㈱
代表取締役 澤谷義一
東京都足立区入谷9－30－10
電話 03－3853－6061

正会員
日本トリート㈱
代表取締役 臼井淳一郎
東京都世田谷区上馬3－7－8
電話 03－3424－2020

正会員
日本環境㈱
東京都港区芝3－15－15
櫻井ビル8F

正会員
日本メディカル・ウェイスト・マネジメント㈱
代表取締役 金原暁治
東京都港区芝1－15－14
電話 03－3798－4703

正会員
㈱日本協力
代表取締役会長 渡辺省吾
代表取締役社長 川上和章
東京都江東区潮見1－6－2
電話 03－3640－4777

正会員
野村興産㈱
代表取締役社長 藤原悌
東京都中央区日本橋堀留町2－1－3
ヤマトインターナショナル日本橋ビル
電話 03－5695－2530

正会員
㈱日本シューター
代表取締役 新井秀明
東京都千代田区神田駿河台2－9
電話 03－3518－8670

正会員
バイオエナジー㈱
代表取締役 瀬川順也
東京都中央区新川2－9－9
電話 03－5540－4225

謹賀新年　2021年 元旦

正会員
㈲八栄興業
代表取締役　鵜家きよ
東京都西東京市芝久保町5－4－9
電話 042－465－5525

正会員
㈱フジ・トレーディング
代表取締役　大羽敬子
東京都東大和市向原4－29－9
電話 042－565－7722

正会員
㈱浜田
常務取締役 東京支社長　小林政彦
東京支社　東京都新宿区四谷4－32－4四谷4丁目32番4号ビル3F
電話 03－6459－1352
本社　大阪府高槻市芥川町2－24－5
電話 072－686－3500

正会員
㈱藤原土建
代表取締役　丸島寛範
東京都狛江市元和泉3－6－13
電話 03－3488－5159

正会員
㈲原島組
代表取締役　原島和敏
東京都昭島市中神町1－14－6
電話 042－541－7875

正会員
㈲古川新興
代表取締役　古川幸司
東京都府中市是政3－65－1
電話 042－365－2231

正会員
㈲ビー・アイ・エル
代表取締役　武藤廣見
東京都北区東田端2－8－7
電話 03－3893－7480

正会員
㈱ペエックス
代表取締役　伊藤伸夫
東京都稲城市大丸1481－3
電話 042－378－2121

正会員
㈱日向興発
代表取締役　前田弘貴
東京都新宿区西新宿4－13－6
電話 03－5333－0283

正会員
ベル・テック㈱
代表取締役　鈴木照明
東京都江戸川区中央3－6－14 三家第一ビル1F
電話 03－5879－5050

正会員
㈱福井商店
代表取締役　赤羽敏宏
東京都千代田区内神田2－4－2
電話 03－3252－3896

正会員
㈱まごころ清掃社
代表取締役　高野正道
東京都八王子市長房町126－2
電話（フリーダイヤル）
0120－538－056

謹賀新年　2021年 元旦

正会員
㈱マスヒロ
代表取締役　桝満和洋
埼玉県三郷市早稲田1－14－18
電話 048－957－7749

正会員
マロン環境 株式会社
代表取締役　栗原義
東京都豊島区駒込1－35－2
電話 03－3942－6213

正会員
マスヒロ環境㈱
代表取締役　増田博之
東京都西多摩郡瑞穂町長岡2－5－2
電話 042－556－0308

正会員
都清掃㈱
常務取締役　吉野猛彦
東京都足立区佐野1－28－10
電話 03－3606－0135

正会員
㈱増渕商店
代表取締役　増渕千人
東京都板橋区高島平7－4－3　ライフビル2F
電話 03－5968－4077

正会員
村上工業㈱
代表取締役　村上隆秀
東京都国立市西2－20－6フォレスト国立B1F
電話 042－573－1395

正会員
松田産業㈱
代表取締役 社長　松田芳明
東京都新宿区西新宿1－26－2
電話 03－5381－0001

正会員
㈱明和運輸
代表取締役　植田毅
東京都足立区宮城1－6－12
電話 03－3911－6126

正会員
松村ダスト㈲
代表取締役　松村博文
東京都あきる野市舘谷251－1
電話 042－596－4959

正会員
㈱山一商事
代表取締役　松本大輔
東京都港区六本木7－15－14
電話 03－3423－8113

正会員
丸順商事㈲
代表取締役　矢部要
東京都羽村市富士見平2－1－14
電話 042－554－2229

正会員
山下産業㈱
代表取締役　山下栄雄
山梨県北杜市須玉町若神子5280
電話 0551－42－4848

謹賀新年　2021年 元旦

正会員
山大物産㈱
代表取締役　山下逸郎
埼玉県新座市菅沢２－１４－２９
電話０４８－４８１－３８４５

正会員
㈱和光サービス
代表取締役　山田邦光
千葉県白井市河原子３２７番地
電話０４７－４９１－５３０５

正会員
山田設備工業㈱
代表取締役　山田有司
東京都日野市大坂上２－２－７
電話０４２－５８４－０８７９

正会員
和興テクノ㈱
代表取締役　村上洋一
東京都千代田区外神田６－５－４
電話０３－６２６５－３９２０

正会員
㈱ヨシモリ
代表取締役　高橋安繁
東京都足立区関原１－１２－２
電話０３－３８４８－２３４５

賛助会員
秋葉原経営行政事務所
所長 特定行政書士　渋川善三郎
東京都千代田区東神田３－２－４
東神田サマリヤマンション８０８号
電話０３－３８６４－６５５１

正会員
㈱ヨドセイ
代表取締役　青柳文夫
東京都豊島区東池袋２－３８－２０
電話０３－３９８５－８８０１

賛助会員
市川燃料チップ㈱
代表取締役　彦坂裕一
東京都江戸川区平井３－２３－１７
電話０３－３６３６－３２８０

正会員
㈱リスト
代表取締役　遠藤重雄
東京都国立市矢川３－２３－１１
電話０４２－５７２－１３００

賛助会員
社会保険労務士・行政書士 今井まさみ事務所
代表　今井正美
東京都足立区西新井３－５－１－３１０
電話０３－６８０７－１９５８

正会員
㈱ワイエムエコフューチャー
代表取締役　加瀬博章
埼玉県草加市青柳２－７－４５
電話０４８－９３３－３００４

賛助会員
㈱ＮＣＭ
代表取締役　猪野忠行
埼玉県川口市南鳩ケ谷５－４－１２
電話０４８－２８０－１１３３

謹賀新年　2021年 元旦

賛助会員
株式会社 環境管理センター
執行役員 営業本部長　堀宏一郎
東京都千代田区内神田２－１４－４
内神田ビルディング３Ｆ
電話０３－６２０６－４３２１

賛助会員
サナート行政書士事務所
代表 特定行政書士　下方和美
東京都千代田区霞が関３－７－１
霞ケ関東急ビル３０１
電話０３－６５５０－９４９７

賛助会員
㈱環境と開発　東京支店
代表取締役　田邉陽介
東京都千代田区神田富山町１－３－３Ｆ
電話０３－６６６１－７１７４

賛助会員
㈱ＪＥＭＳ
代表取締役　須永裕毅
茨城県つくば市東新井３１－１３
電話０２９－８６３－７２１５

賛助会員
北村行政書士 産廃コンサルティング 総合事務所
特定行政書士　北村亨
千葉県市川市市川１－２２－１０
電話０４７－７１１－０８４７

賛助会員
㈱スプラウト
代表取締役　杉本行男
東京都渋谷区道玄坂２－１５－１
ノア道玄坂１０１０
電話０３－５４２８－６６４１

賛助会員
クリーントーキョウ協同組合
理事長　白井徹
東京都千代田区神田淡路町２－１０－１４
ばんだいビル３Ｆ
電話０３－６８１１－７０１１

賛助会員
㈱ゼスト
代表取締役　白石恭隆
東京都中央区銀座７－１２－４ 友野本社ビル８Ｆ
電話０３－６２７７－３４７７

賛助会員
㈱ケー・イー・シー　東京営業所
所長　井関康
東京都北区赤羽２－１６－１ 高和赤羽ビル４Ｆ
電話０３－５９３９－６０２４

賛助会員
全国オイルリサイクル協同組合
理事長　長谷川徹
東京都中央区京橋２－６－６
電話０３－５２５０－５０８６

賛助会員
行政書士　笹島総合事務所
代表 特定行政書士　笹島潤也
東京都北区田端６－４－８
電話０３－５８３２－４６７０

賛助会員
㈱高見沢分析化学研究所
代表取締役　高橋紀子
埼玉県さいたま市桜区西堀６－４－２８
電話０４８－８６１－０２８８

謹賀新年

2021年 元旦

賛助会員
一般社団法人 東京建物解体協会
会長 藤井 誠
東京都中央区八丁堀３－１０－１ 章山堂ビル４０１
電話 ０３－３５５１－１０７５

賛助会員
㈱東立テクノクラシー
東京支店長 篠原 雄二
東京都港区高輪２－１５－８ グレイスビル泉岳寺前１０F
電話 ０３－６８０９－５６７０

賛助会員
DOWAエコシステム㈱
取締役 ウエステック事業部長 中村 達也
東京都千代田区外神田４－１４－１ 秋葉原ＵＤＸ２２F
電話 ０３－６８４７－１２３１

賛助会員
内藤環境管理㈱
代表取締役社長 内藤 岳
埼玉県さいたま市南区大字太田窪2051－２
電話 ０４８－８８７－２５９０

賛助会員
㈱はとバスエージェンシー
代表取締役 鷲尾 雅彦
東京都大田区平和島５－４－１
電話 ０３－３２９８－５５７１

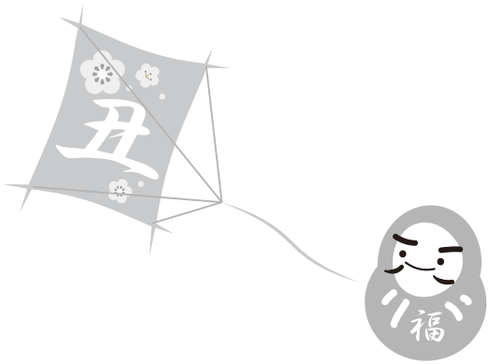
賛助会員
日立建機日本㈱
東京支店 支店長 永野 大輔
埼玉県草加市弁天５－３３－２５
電話 ０４８－９３５－７３４１

賛助会員
㈱御池鐵工所
代表取締役 小林 秀匡
広島県福山市神辺町川南３９６－２
電話 ０８４－９６３－５５００

賛助会員
皆川美術印刷㈱
代表取締役 皆川 暁
東京都荒川区東日暮里２－１３－４
電話 ０３－３８９１－８１４１

賛助会員
㈱ヤマゼン
代表取締役 山﨑 公信
三重県伊賀市治田字枅ノ木２４４１－１
電話 ０５９５－２０－９２５０

一般社団法人
東京都産業資源循環協会
名誉会長 吉本 昌且
名誉会長 高橋 俊美
相談役 近江 昭
相談役 乙顔 均



都市更新を下支えする企業を目指して。

地球を守る
確かな技術

城南島第二工場
■産業廃棄物処理施設
破砕処理施設・脱水処理施設・造粒固化処理施設
■汚染土壌処理施設

e Synergy System

SEIYU 成友興業株式会社

城南島第二工場

城南島第二事業所 東京都大田区城南島 3-2-11 TEL：03-3799-8111 FAX：03-3799-7788